

税理士会の要望実現のために活動しています

近畿税政連

令和3年(2021年)
12月10日
第255号

〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 電話(06)6944-9040 FAX(06)6944-9050
URL <http://kinzeisei.jp/> e-mail info@kinzeisei.jp

発行所 近畿税理士政治連盟
発行人 久保直己 / 編集人 矢田善久



篠山城お濠（兵庫県丹波篠山市）

撮影：松本 浩幸（福島支部）

■ 第49回衆議院議員総選挙 推薦候補者31人が当選	2
■ 近畿税理士政治連盟役員名簿	10

焦点

10月31日に執行された第49回衆院選では、自民党が議席を減らしたものの「単独過半数」を確保した。共闘した野党は立憲民主党も共産党も議席を減らした。これに対して、追い風に吹かれた日本維新の会が4倍近く議席を増やし、

その結果、非常に残念なことではあるが近税政が推薦した大阪府の候補者9人が失職の憂き目に遭ってしまった。

さて、いつも注目する投票率は55.93%であった。戦後2番目に低かった前回2017年の衆院選の53.68%を2ポイント程度上回るものの、戦後3番目の低さであった。新型コロナウイルスへの対応など政治への関心の高まりが期待されたが伸びなかった。特に、18・19

主権者意識が足りない

歳の投票率は43.01%と低く、政治離れが進む現状を浮き彫りにしている。

今さらではあるが、日本の政治制度は「立憲民主制」である。立憲とは、憲法という最高法規の下で統治がおこなわれることであり、民主とは、国民が主であるということだ。憲法の前文にも「主権が国民に存することを宣言」とはっきりと書かれている。わが国のルール（法律）は、国民に権限を付託された国会議員によって立法される。選挙とは、自分たちが生きる社会の行方を定める権限を誰に託すかを定める重要な場である。限られた参政権を放棄することは、民主主義国家に暮らしながら民主主義の精神に反する最大の愚行である。主権者としての意識を国民全員がもっと持つべきだ。

（副幹事長 矢田善久）

第49回
衆議院議員総選挙

推薦候補者31人が当選

第49回衆議院議員総選挙が令和3年10月19日公示、同31日投票により施行された。即日開票の結果、当連盟推薦候補者40人のうち31人が当選を果たした。

当選された候補者には、政界でのますますの活躍を期待するものである。また納税者のための公正な税制確立のため、力強いご支援を頂戴したい。また今回惜しくも涙を吞んだ候補者には次回に向けて捲土重来を期されることを念願する。

第49回衆議院議員総選挙における当連盟推薦候補者と選挙結果

支部連	選挙区	議員等氏名	政党	前・元	後援会	議連	日税政 推薦	当落
大阪府第1	大阪1	大西宏幸	自民	前	○	○	○	落選
	大阪2	左藤章	自民	前	○	○	○	落選
	大阪3	佐藤茂樹	公明	前		○	○	当選
大阪府第2	大阪4	中山泰秀	自民	前	○	○	○	落選
		吉田おさむ	立憲	元	○	一	○	落選
	大阪5	國重徹	公明	前		○	○	当選
	大阪6	伊佐進一	公明	前		○	○	当選
	大阪11	佐藤ゆかり	自民	前	○	○	○	落選
平野博文		立憲	前	○	○	○	落選	
大阪府第3	大阪7	とかしきなおみ	自民	前	○	○	○	落選
	大阪9	原田憲治	自民	前	○	○	○	落選
	大阪10	池下卓	維新	新			○	当選
大阪府第4	大阪13	宗清皇一	自民	前	○	○	○	比例当選
	大阪14	長尾たかし	自民	前		○	○	落選
大阪府第5	大阪16	北側一雄	公明	前	○	○	○	当選
	大阪19	谷川とむ	自民	前		○	○	比例当選
京都府	京都1	勝目やすし	自民	新			○	当選
	京都2	前原誠司	国民	前	○	○	○	当選
	京都3	泉健太	立憲	前	○	○	○	当選
	京都4	田中英之	自民	前		○	○	比例当選
	京都5	本田太郎	自民	前	○	○	○	当選
兵庫県第1	兵庫1	盛山正仁	自民	前	○	○	○	比例当選
	兵庫2	赤羽一嘉	公明	前		○	○	当選
	兵庫3	関芳弘	自民	前	○	○	○	当選
	兵庫7	山田賢司	自民	前		○	○	当選
兵庫県第2	兵庫9	西村康稔	自民	前	○	○	○	当選
	兵庫10	渡海紀三朗	自民	前	○	○	○	当選
兵庫県第3	兵庫6	大串正樹	自民	前	○	○	○	比例当選
兵庫県第4	兵庫11	松本剛明	自民	前	○	○	○	当選
	兵庫12	山口壯	自民	前	○	○	○	当選
奈良県	奈良1	小林茂樹	自民	前	○	○	○	比例当選
	奈良2	高市早苗	自民	前	○	○	○	当選
	奈良3	田野瀬太道	自民*	前	○	○	○	当選
	比例近畿	奥野信亮	自民	前	○	○	○	当選
和歌山県	和歌山1	岸本周平	国民	前	○	○	○	当選
	和歌山2	石田真敏	自民	前	○	○	○	当選
	和歌山3	二階俊博	自民	前	○	○	○	当選
滋賀県	滋賀1	大岡敏孝	自民	前	○	○	○	当選
	滋賀2	うえの賢一郎	自民	前	○	○	○	当選
	滋賀3	武村展英	自民	前	○	○	○	当選
計		40人			30人	37人	39人	31人

※10/31付で追加公認

主張 政府税制調査会と年度税制改正 近畿税理士政治連盟 副会長 後安宏彦

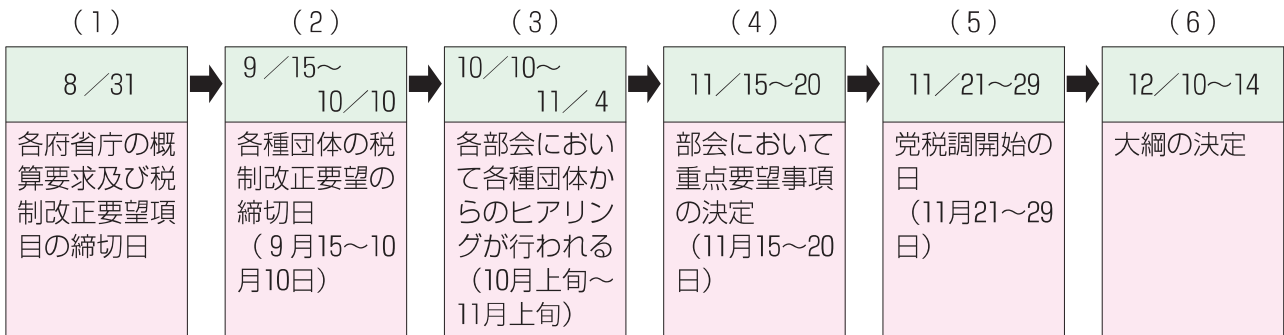
1. はじめに

令和3年10月31日、第49回衆議院議員総選挙の投開票がおこなわれ、自民党と公明党が293議席を獲得し絶対的安定多数で引続き政権運営をおこなっていくことになった。例年であればこの時期、与党において令和4年度税制改正に向けての議論が始まっているが、本年度は総選挙がおこなわれたため、税制改正のスケジュールが遅れている。



後安宏彦 副会長

例年の与党税制改正の流れについては、本紙第252号(令和3年3月10日発行、6頁から9頁参照)に記載している通りである。総選挙のため、部会・税調におけるメンバーが決まっていないことから、下記図表(3)以下の工程がおこなわれていない。この与党における税制改正の流れにおいて、政府税制調査会がどのような役割を果たしているのかを具体的に検証していく。



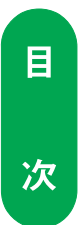
※昨年のスケジュール(日程は、各年により異なる)

2. 令和3年度税制改正大綱における令和3年度税制改正の基本的な考え方

相続税・贈与税のあり方(大綱18、19頁)「資産移転の時期の選択に中立的な相続税・贈与税に向けた検討」において、相続税と贈与税をより一体的に捉えて課税する観点から、現行の相続時精算課税制度と暦年課税制度の在り方を見直すなど、格差の固定化の防止等に留意しつつ、資産移転の時期の選択に中立的な税制の構築に向けて、本格的な検討を進めると述べている。

この基本的な考え方は、令和元年9月「経済社会の構造変化を踏まえた令和時代の税制のありかた」政府税制調査会答申で、資産再分配機能の確保と資産移転の時期の選択に中立的な税制の構築と格差固定化の防止についてそのあり方を不断に検討していく必要があるとされている。さらに令和2年11月13日の政府税制調査会において、財務省資産税担当企画官から諸外国の相続・贈与に関する税制の比較から、アメリカ・ドイツ・フランスでは、一定期間内の生前贈与と遺産の額あるいは相続財産の額を全て合算し、遺産税又は相続税を計算することとされており、相続税と贈与税を別体系としているわが国とは、かなり制度が異なっていると説明している。多くの委員から、資産移転の時期に関わらず、税負担が同じになるような仕組みを構築しつつ、資産の世代間移転を阻害しないようにする税制の構築を図ることが必要だと意見を表明している。

このように政府税制調査会の答申等は、与党税制調査会で議論され、令和3年度税制改正大綱の基



焦点 主権者意識が足りない……………1	支部連合会役員名簿……………12
第49回衆議院議員総選挙	「選挙2法勉強会及び
推薦候補者31人が当選……………2	選挙支援体制の打ち合わせ会」を開催…14
主張 政府税制調査会と年度税制改正……………3	多可町議会議員選挙結果……………14
支部連ニュース……………4	かんさいすずめ……………15
後援会ニュース……………9	銀河系……………15
近畿税理士政治連盟役員名簿……………10	

本的な考え方に取り込まれている。

3. 資産課税は国際標準に沿う形にしていきたい

令和2年11月18日、自民党税制調査会の幹部会を開き、終了後甘利明自民党税制調査会会長(当時)は「相続税と贈与税に関し、海外ではいつ資産を移転しても公平で公正な制度がある」と述べている。日本では相続税と贈与税は別々に適用する暦年課税が中心で、トータルでの税負担額が大きく変わるので、甘利明自民党税制調査会会長は、国際標準に極力沿う形にしていきたいと表明している。(産経ニュース) これらのことから、令和3年度税制改正大綱における基本的な考え方において、政府税制調査会の答申の通り、相続税と贈与税を一体的に課税すると記載し令和4年度以降で検討していくようになった。

4. 政府税制調査会の答申などは、与党税制調査会で具体化される

政府税制調査会の中長期的視点から税制のあり方を検討する一方、毎年度の具体的な税制改正事項は与党税制調査会が税制改正要望等を審議し、その後与党税制改正大綱税制改正が取りまとめられる。

しかしながら「令和3年度税制改正大綱の基本的な考え方」に見られるように、政府税制調査会の答申については、与党税制調査会の税制改正大綱で具体化されている。政府税制調査会の答申などは今後ともさらに注視することが必要である。

令和4年度の与党税制調査会の税制改正大綱において、税理士会の建議項目が実現されるよう、税政連は活動する。会員の皆様には、本紙第252号の税制改正の流れ(これに基づき税政連は適切に活動している)も読んでいただき、税政連の活動に理解と協力をお願いする。

支部連定期大会

大阪府第2支部連



大阪府第2支部連合会第26回定期大会が8月25日、ホテルモントレ ラ・スール大阪で開催された。

楯岡美佐子幹事長が司会となり、開会が宣言されたあと、1年間の物故者に黙祷を捧げた。

木原義和会長から「新型コロナウイルス感染症が拡大したために、前回の大会に引き続き最小限の出席にさせていただいた。この1年間は

研修会・懇親会が中止になり、主だった事業活動ができず、大変心苦しく思う。早くコロナが収束して正常な会務運営ができることを祈念したい」とのあいさつがあった。

続いて、西川一博議員を議長に選出して議案の審議に入り、すべての議案が可決承認された。第1～2号議案「令和2年度運動経過報告書および収支決算承認の件」

第3～4号議案「令和3年度運動方針(案)および収支予算(案)承認の件」

第5号議案「任期満了に伴う役員改選の件」

最後に、新執行部が紹介されて、定期大会は無事終了した。(城東支部 東 慎吾)

下記の支部連については、書面決議にて定期大会をおこないました。

[大阪府第1支部連] 8月16日
[兵庫県第1支部連] 8月28日
[兵庫県第2支部連] 9月1日
[滋賀県支部連] 9月2日

大阪府第3支部連

開催日 令和3年8月20日

場 所 茨木市福祉文化会館 302号室



コロナウイルス感染症対策がされた会場で、司会の山内幹雄副幹事長の開会の宣言により定期大会が開催された。

仲猛夫会長から「無事に務め上げることができた。ただ、コロナ禍で税政連として十分に力が発揮できなかったのが心残りである。世の中は2年間で加速的に変化している。助成金などで支援されているが、今後増税となるだろう。税理士は中小企業を守るため、さまざまなことを視野に入れた活動をし、政治への働きかけが必要となる。今後も会費に対する理解を求め、社会をよりよく変えていく活動をしていきたい。2年間ありがとうございました」とあいさつがあった。

仲会長を議長に選任し、議案審議に入り、すべての議案が可決承認された。

新たに選出された古川裕会長から「他の幹事と協力して2年間務めたい。会員の声にも対応させていただきたい。見様みまねから始まるかと思うが、率先して活動を務めていきたい」と就任のあいさつがあった。

その後、司会より久保直己近税政会長のメッセージおよび各衆議院議員からの祝辞が代読披露された。

最後に閉会が宣言され、定期大会は終了した。

(茨木支部 朝比奈正隆)

大阪府第4支部連

開催日 令和3年9月1日

場 所 東大阪納税協会 3階会議室



高岡 稔 会長

石橋明史副幹事長の司会のもと、裏野榮士副会長により開会宣言があり、定期大会が開催された。高岡稔会長より「今年も昨年と同様、定期総会前後の研修会と懇親会を開催することができず残念である。もうすぐ選挙が始まる中で、それぞれの後援会活動が活発になってくると思うが、皆様にも何らかの形でご協力をいただくことになるかもしれない。そのときはよろしくお願ひしたい」とのあいさつがあった。

次に、後藤淑子副会長が議長に選出され、嶋田薫幹事長により議案が詳細に説明され、西村智子監事より監査報告があった。第1号議案から第5号議案まで、原案どおり、すべての議案について可決承認された。

議事終了後、金田光世副会長より「来年こそは研修会と懇親会も開催したい。我々も後援会活動をしっかりとしながら税理士として意見を言える会にしたい。そのためには会費収納率アップの重要性の認識を持つことが大切である」と、閉会のあいさつがあった。

その後、司会者が閉会を宣言し、定期大会は終了した。

今回も21名という少ない人数で定期総会が開催され、その後の懇親会もなく閉会となったが、税政連が存在する意義も説明された有意義な定期総会だった。(東大阪支部 首藤直樹)

大阪府第 5 支部連



原 正人 新会長

8月27日、ホテルレイクアルスターアルザ泉大津で定期大会が開催された。緊急事態宣言下の新型コロナウイルス感染症対策ということで、出席人数を極力しぼり、来賓の出席もなかったでの開催となった。例年であれば、定期大会の終了後、意見交換会が開かれるが、それも今年は開催見合せとなり、開始時間も朝の10時からと異例すくめの定期大会となった。

森敏則会長から、この1年間は新型コロナウイルスの感染症対策によって、ほぼ活動が出来なかったこと、今秋には選挙があることなどについてあいさつがあった。

議長に呑海英二会員が就任し、議案審議に入った。本年は役員改選の年にあたり、すべての議案が可決承認された。事業報告、事業計画のどちらにも、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策についての項目が追加されており、今年度もコロナ対応をしっかりとこないとつもの活動となる。

本定期大会をもって新会長に就任した原正人会員から、本来ならこの後、国会議員の先生方との懇親を深める機会があるのだがコロナ禍により中止となり残念であること、就任早々国政選挙があるので会員の皆様のご協力をいただきながら精一杯対応したい旨のあいさつがあった。その後、久保直己近税政会長からの祝辞を東俊夫幹事長が代読し、臼間真次副会長の閉会の言葉で定期大会は終了した。

(泉大津支部 笠井慎五)

京都府支部連

8月30日、京都府支部連合会の第39回定期大会がホテルグランヴィア京都において、コロナ感染防止対策をおこなったうえで開催された。近税政からは原綱宗副会長、近税会京都府支部連より松岡保彦副会長が来賓として出席した。



大会に先立ち、北尾剛久会長から「コロナ禍で、今年度も活動が制限され、会員は政治連盟の活動に関わる機会が減り、関心が薄れてしまう懸念がある。伊吹文明衆議院議員、安藤ひろし衆議院議員、二之湯さとし参議院議員が次回不出馬を表明される中、勝目やすしさんが次期総選挙に立候補を予定され、新旧交代の節目を迎えようとしている。昨年2月以降、主だった活動ができず心残りではあるが、次期会長へ託したい。新執行部は就任早々衆院選への対応もあるため、会員の皆様には、新執行部へのご支援・ご鞭撻をお願いします」と退任のあいさつがあった。

議長に室谷澄男会員が選任され、議事に入り慎重審議の結果、すべての議案が可決承認された。

最後に、木村敏之新会長が就任にあたり「北尾前会長には、コロナ禍にかかわらず、この会を引っ張っていただき厚くお礼申しあげる。承認をいただいた基本方針に則り、国会議員後援会の活動支援と会費の収納率向上を目指したい。若い世代にも税政連の活動に理解をもとめ、後援会の会員になっていただきたい。10月には衆院選も控え精一杯務めさせていただきたい」と抱負を述べた。(中京支部 小林由香)

兵庫県第3支部連

開催日 令和3年9月2日

場 所 尼崎市中小企業センター

今年度も昨年と同様、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、定期大会は規模を縮小して、役員のみで開催された。



阪上恭一会長より、支部連活動と会費納入に関し、ご理解とご協力をお願いしたい旨のあいさつがあった。議事においては、すべての議案が可決承認され、任期満了に伴う役員改選においては、支部連会長に坪内祐二会員、幹事長に岩泉周治会員が選任された。

引き続き、大串正樹衆議院議員からのメッセージが岡田彰徳後援会会長より代読された。

【大串議員あいさつ】

未知の世界的災害ともいえる新型コロナウイルス感染症が、世界中に広がり1年半以上が経過しました。この間、政府といたしましては、ワクチン接種の加速や必要な医療体制の整備に加え、さまざまな経済政策を打ち出してまいりましたが、中小企業をはじめ日本経済は多大な影響を受けました。わが国の経済の再生には、地域の雇用や経済を維持する上で重要な役割を果たす中小企業の再建が急務であり、そのためには税理士の方々のお力添えが不可欠です。税理士法改正の実現を含め、私も国政の場から全力で取り組んでまいり所存です。今後とも連携を密に、忌憚のないご意見・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

(西宮支部 森本幸子)

兵庫県第4支部連

開催日 令和3年9月2日

場 所 税務会館(姫路市)

来 賓 松本たけあき 衆議院議員



兵庫県第4支部連合会第40回定期大会は、事前に議案に対する賛否をFAXにて収集し参加者を制限した上で開催された。

三木由佳子幹事長の司会のもと開会し、スケジュールの都合上、最初に松本たけあき衆議院議員によるあいさつがおこなわれた。

【松本議員あいさつ】

「主に財務金融や外交、子ども・子育て、そして地元に関する仕事をした。また、税理士法改正に関する議論もおこなった。皆様にお目にかかる機会をたくさん設けたいが、コロナ禍でそれができないのが残念だ。これからも日本のため地元のために頑張っていきたい」

次に松本議員との意見交換がおこなわれ、出席会員からの質問(政治情勢やコロナ後の税制、現代貨幣理論等)に対する松本議員の見解を語っていただいた。

定期大会は、北岡昭会長による開会のあいさつのおと、引き続き議長に選出され議案の審議に入り、すべての議案について原案通り可決承認された。

その後、久保直己近税政会長からのメッセージの代読、山口つよし衆議院議員からの祝電が披露され、最後に春名毅副会長による閉会のあいさつがあり定期大会は散会した。

(姫路支部 板倉宏行)

奈良県支部連

開催日 令和3年8月28日
 場 所 春日ホテル(奈良市)
 来 賓 衆議院議員 小林茂樹議員
 田野瀬太道議員
 奥野信亮議員
 参議院議員 佐藤啓議員
 衆議院議員 高市早苗議員(秘書)
 上松康員近税会奈良県支部連会長



定期大会は寺脇淳司幹事長の司会で始まり、景山良一会長が議長となり、全議案が異議なく可決承認された。

小林議員のあいさつ：6月に後援会を設立いただき感謝している。「税は国家なり」という言葉を胸に皆様の期待に添えるよう頑張る。

田野瀬議員のあいさつ：まず、自身の不用意な行動で皆様からご批判を受け深く反省している。9月からデジタル庁が活動を始めるが、現場の声を聴かせてもらって対応したいので、今後とも意見を頂戴したい。

奥野議員のあいさつ：税制は常に公平感が必要であり、たとえば高額所得者への負担強化や贈与税と相続税は一体化して課税するといった考え方をとったほうがいいのではないかと考えている。

佐藤議員のあいさつ：コロナ禍の支援で、税理士の先生には大変ご負担をお掛けしているが感謝している。事業再構築補助金の申請においても、経営革新等支援機関として今後ご協力をお願いしたい。(葛城支部 吉田廣彰)

和歌山県支部連

開催日 令和3年8月27日
 場 所 和歌山県税理士会館



刀祢 真大 会長

定期大会は、藤原光男会員の司会により開会し、出席代議員数確認にあたり、今年もコロナ禍の影響により書面議決とした経緯の説明があり、書面を提出した代議員の数が報告された。

次に、刀祢真大会長より、今年もコロナ禍により来賓なし、国政報告会なし、懇親会なしの異例の大会となった旨のあいさつがあり、秋におこなわれるであろう衆議院選挙も、どのような状況下での実施になるか見通せないが、実施される際には、会員の皆様にはぜひともご協力願いたいと話された。

続いて議案審議に先立ち、議長が選任された後、議事録署名人が選任され、議案審議に入った。

議案について説明がなされた後、その承認について各代議員から事前に提出があった書面議決の内容を確認した結果、全議案について可決承認された。

最後に堀博充幹事長が閉会のあいさつを述べ、定期大会は閉会した。

前年に引き続き、国政報告会や税制改正に関する要望をおこなうなどの機会が設けられなかったことは残念だったが、来年こそ各議員との交流をより一層深める場が設けられることを期待したい。

(和歌山支部 堀博充)

後援会ニュース

うえの賢一郎後援会 国政報告会

8月17日、北ビワコホテルグラツィエにおいて、税理士によるうえの賢一郎後援会の国政報告会および近畿税理士会長浜支部との合同研修会が開催された。来賓の金子紀行近税政副会長、織戸英信滋賀県支部連会長を加えて合計22名の出席であった。



うえの賢一郎 衆議院議員

藤居幹事長の司会進行により、金子近税政副会長のあいさつに続き、うえの賢一郎衆議院議員の国政報告があった。コロナ感染症への対応について①医療機関への財政支援②ワクチン接種率の向上③病床の逼迫問題への対応④雇用調整助成金や雇用の維持のための中小企業支援⑤ポストコロナの経済対策など政府与党としてしっかりと対応していくとの報告がされた。さらに財政状況、各種補助金や税理士法改正および税制改正について報告があり、秋の衆議院議員総選挙当選に向けて尽力する旨の言葉を述べた。

最後に織戸支部連会長のあいさつ、税理士によるうえの賢一郎後援会の本城会長の謝辞と閉会のあいさつがあり、後援会として今後も変わらず力強く議員を支援するため後援会活動をおこなうことを約束し、散会となった。

総会終了後、本来なら議員を交えて意見交換会を開催するところであったが、感染対策として見送った。
(後援会寄稿)

末松信介後援会

開催日 令和3年10月2日
場所 神戸市長田区文化センター 会議室
来賓 末松 信介 参議院議員
久保 直己 近税政会長
田 達満 近税政幹事長
寺内 設昭 兵庫県第一支部連会長



田中裕人会員の司会のもと、安部政慶副会長の開会宣言、吉川徹会長のあいさつがあった。そして議長に倉島吉男会員が選出され、上程された議案は全て原案通り可決承認され、新たに河北裕二幹事長が就任した。

来賓の久保近税政会長より、令和4年度の税制改正に加え、税理士法改正に関する陳情をおこなっていく。支部、支部連との協力をもとに、活発な後援会活動をとのあいさつがあった。

続いて末松議員より「税制改正のうち災害損失控除の創設に関しては、阪神・淡路大震災以降、被災後に支給された1戸当たりの義援金が減少している状況と合わせて検討する必要がある」と説明があった。また自民党総裁が選任された時期の政局、参議院自民党国会対策委員長の任務についても解説された。引き続き税理士先生方の声にも耳を傾けて、「税制改正、コロナ対策、経済対策等に取り組んでいきたい」とのあいさつがあった。

最後に河北幹事長による閉会のあいさつにより定期大会は終了した。(芦屋支部 吉田智代)

近畿税理士政治連盟役員名簿

本部役員

役 職	氏 名		
名誉会長	杉田宗久(西)		
顧問	池田隼啓(生野)		
相談役	宮田義見(茨木)	浅田恒博(天王寺)	大高友紀(宇治)
	今中英雄(茨木)	細谷陸雄(堺)	北村善和(下京)
	澤田千博(姫路)	辻井賢博(葛城)	
会 長	久保直己(大津)		
副 会 長	旭 輝明(旭)	山本眞市(葛城)	芦田和典(北)
	金子紀行(大津)	後安宏彦(和歌山)	原 綱宗(下京)
	伊田憲司(伊丹)	森田 務(奈良)	那須弘敬(北)
	野村秀次郎(明石)		
総務会長	橋本光世(枚方)		
総務副会長	坂口明久(天王寺) 脇阪説男(天王寺)		
総 務	石原健次(天王寺)	永橋利志(岸和田)	富村将之(下京)
	植木心一(東)	小畑雅人(今津)	相間宏章(東)
	秦 雅彦(港)	辻本典彦(天王寺)	岡本 正(下京)
	藤田隆大(神戸)	市木雅之(下京)	清水佳子(門真)
	河田秀雄(城東)	新田博之(旭)	吉澤俊二(左京)
	前田俊明(姫路)	田中啓允(豊能)	速水慎一郎(和歌山)
	原 均(御坊)	作見藏市(東山)	武野勝文(奈良)
	福田尚武(東住吉)	坂本善哉(大淀)	古川 裕(吹田)
	高岡 稔(東大阪)	原 正人(泉大津)	木村敏之(下京)
	寺内設昭(芦屋)	藤本 晃(明石)	坪内祐二(尼崎)
	北岡 昭(姫路)	景山良一(奈良)	刀祢真大(和歌山)
	織戸英信(大津)		
幹 事 長	田 達満(住吉)		
副 幹 事 長	木原義和(北)	小川由美子(生野)	小寺隆弘(城東)
	長谷川隆史(灘)	矢田善久(上京)	室谷澄男(上京)
	道廣友厚(枚方)		
幹 事	仲田むつみ(西淀川)	大久保一成(旭)	額田朋子(和歌山)
	若林日出紀(南)	高森直哉(住吉)	山崎俊嗣(東山)
	梅崎道夫(東)	高田芳文(東大阪)	山内幹雄(茨木)
	杉本和裕(南)	檜垣典仁(浪速)	瀬古順子(住吉)
	高木晴雄(吹田)	大谷富太郎(堺)	吉田智代(芦屋)
	小川宗彦(大津)	山本敬三(天王寺)	松尾康弘(茨木)
	三木政司(龍野)	吉川浩吾(東住吉)	林 善一(大淀)
	榊田陽子(吹田)	嶋田 薫(東大阪)	中島 浩(泉大津)
	松村一郎(上京)	今中明子(芦屋)	藤田道広(明石)
	岩泉周治(尼崎)	丸子輝大(姫路)	寺脇淳司(葛城)
	堀 博充(和歌山)	古澤宏之(長浜)	
会 計 監 事	杉本幸弘(桜井)	光成 創(豊能)	仙田登志子(天王寺)

本部推薦審査会構成員

役 職	氏 名	
会 長	久保直己(大津)	
委 員	旭 輝明(旭)	山本眞市(葛城)
	芦田和典(北)	金子紀行(大津)
	後安宏彦(和歌山)	原 綱宗(下京)
	伊田憲司(伊丹)	森田 務(奈良)
	那須弘敬(北)	野村秀次郎(明石)
	橋本光世(枚方)	坂口明久(天王寺)
	脇阪説男(天王寺)	田 達満(住吉)
	木原義和(北)	小川由美子(生野)
	小寺隆弘(城東)	長谷川隆史(灘)
	矢田善久(上京)	室谷澄男(上京)
	道廣友厚(枚方)	河田秀雄(城東)
	福田尚武(東住吉)	坂本善哉(大淀)
	古川 裕(吹田)	高岡 稔(東大阪)
	原 正人(泉大津)	木村敏之(下京)
	寺内設昭(芦屋)	藤本 晃(明石)
	坪内祐二(尼崎)	北岡 昭(姫路)
	景山良一(奈良)	刀祢真大(和歌山)
織戸英信(大津)		

支部連会長・幹事長

支部連名	支部連会長	支部連幹事長
大阪府第 1	福田尚武(東住吉)	吉川浩吾(東住吉)
大阪府第 2	坂本善哉(大淀)	林 善一(大淀)
大阪府第 3	古川 裕(吹田)	榊田陽子(吹田)
大阪府第 4	高岡 稔(東大阪)	嶋田 薫(東大阪)
大阪府第 5	原 正人(泉大津)	中島 浩(泉大津)
京 都 府	木村敏之(下京)	松村一郎(上京)
兵庫県第 1	寺内設昭(芦屋)	今中明子(芦屋)
兵庫県第 2	藤本 晃(明石)	藤田道広(明石)
兵庫県第 3	坪内祐二(尼崎)	岩泉周治(尼崎)
兵庫県第 4	北岡 昭(姫路)	丸子輝大(姫路)
奈 良 県	景山良一(奈良)	寺脇淳司(葛城)
和 歌 山 県	刀祢真大(和歌山)	堀 博充(和歌山)
滋 賀 県	織戸英信(大津)	古澤宏之(長浜)

大阪府連合会構成員

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	河田秀雄(城東)	幹事長	吉川浩吾(東住吉)
副会長	福田尚武(東住吉)	構成員	林 善一(大淀)
	坂本善哉(大淀)		榊田陽子(吹田)
	古川 裕(吹田)		嶋田 薫(東大阪)
	高岡 稔(東大阪)		中島 浩(泉大津)
	原 正人(泉大津)		

兵庫県連合会構成員

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	伊田憲司(伊丹)	幹事長	岩泉周治(尼崎)
副会長	寺内設昭(芦屋)	構成員	今中明子(芦屋)
	藤本 晃(明石)		藤田道広(明石)
	坪内祐二(尼崎)		丸子輝大(姫路)
	北岡 昭(姫路)		

本部6委員会構成員

Table with 7 columns: 担当副会長, 委員長, 副委員長, 委員 (大阪府第1-5, 京都府, 兵庫県第1-4, 奈良県, 和歌山県, 滋賀県), 政策委員会, 財務委員会, 組織委員会, 国対委員会, 広報委員会, 後援会対策委員会. Lists names and affiliations for each committee member.

支部長・支部幹事長

Table with 4 columns: 支部, 支部長, 支部幹事長. Lists regional branches and their leaders across various prefectures including Osaka, Kyoto, Hyogo, Nara, and Shiga.

近畿税理士政治連盟 支部連合会役員名簿

(順不同)

令和3年9月27日現在

支部連	会長	副会長	幹事長	副幹事長	会計監事
大阪府第1	福田 尚武(東住吉)	中谷 裕之(浪速) 古田 敦彦(生野) 西村 典雄(港) 梅崎 道夫(東) 鳥家 誠(西) 若林日出紀(南) 高森 直哉(住吉) 田中 保雅(天王寺) 勇元 清治(東成) 小林 邦雄(阿倍野) 中山 彰(西成)	吉川 浩吾(東住吉)	内海 清次(浪速) 池田 裕智(生野) 秋山 隆之(港) 河嶋 達(東) 瀬川 真二(西) 堀 浩司(南) 瀬古 順子(住吉) 四ツ井邦治(天王寺) 板倉 学(東成) 山川 典男(阿倍野) 神原 陽平(西成)	大野 裕康(浪速) 井上 準治(生野)
大阪府第2	坂本 善哉(大淀)	見浪 一敏(旭) 橋口 泰幸(城東) 山村 行仁(東淀川) 石田 和久(北) 鷗鷗 全貴(大淀) 深山 茂(福島) 吉住 隆弘(西淀川) 大森布美子(枚方) 神原 隆雄(門真)	林 善一(大淀)	赤松由里子(旭) 村川 儀晃(城東) 土谷 元信(東淀川) 吉岡 奈美(北) 堀田 裕子(大淀) 松本 浩幸(福島) 仲田むつみ(西淀川) 平田 義明(枚方) 松井 孝允(門真)	神谷 雅信(東淀川) 高谷 和正(枚方)
大阪府第3	古川 裕(吹田)	金子 薫(吹田) 森田 茂稔(豊能) 山内 幹雄(茨木)	榎田 陽子(吹田)	谷 義孝(吹田) 加茂 直樹(吹田) 米田 益男(吹田) 田中 順也(豊能) 宮口 太(茨木) 太尾田 博(茨木)	田中 安昭(吹田) 和田 秀幸(豊能) 村上 健司(茨木)
大阪府第4	高岡 稔(東大阪)	後藤 淑子(富田林) 金田 光世(東大阪) 裏野 榮士(八尾)	嶋田 薫(東大阪)	正木 隆行(富田林) 稲次 啓介(富田林) 阿部ミチル(八尾) 石橋 明史(東大阪) 高田 芳文(東大阪)	谷口 哲也(富田林) 西村 智子(東大阪) 山口 裕(八尾)
大阪府第5	原 正人(泉大津)	笠井 慎五(泉大津) 中川 恵子(岸和田) 木戸 朋宏(泉佐野) 古淵 孝仁(堺)	中島 浩(泉大津)	森福 清和(泉大津) 真奥 隆(泉大津) 中村 慶子(岸和田) 山本 光男(泉佐野) 宮前 雅典(堺)	吉田 英明(岸和田) 昼馬 義宏(泉佐野)
京都府	木村 敏之(下京)	安井 伸夫(中京) 梶谷 知代(左京) 中谷 隆夫(東山) 汐瀬 雅彦(伏見) 今西 到(右京) 平田 利男(園部) 清水 靖昭(福知山) 上原 正夫(舞鶴) 山井 嘉文(宮津) 廣谷 倫成(峰山) 金澤 好起(宇治)	松村 一郎(上京)	馬場佳代子(上京) 矢田 善久(上京) 日向 明泰(中京) 横江 泰彦(下京) 二股 茂(左京) 山崎 俊嗣(東山) 久保 美雄(伏見) 谷 明憲(右京) 松岡 保彦(園部) 藤原 健(福知山) 横山 秋一(舞鶴) 高岡 政義(宮津) 本井 哲也(峰山) 熊谷 宏臣(宇治)	東 智之(上京) 森 繁樹(下京) 竹内 政明(右京) 高瀬 哲也(宇治)

支部連	会長	副会長	幹事長	副幹事長	会計監事
兵庫県第1	寺内 設昭(芦屋)	大原 利弘(神戸) 桑原 幸司(灘) 吉川 徹(須磨) 多田 善計(兵庫) 内田 公章(長田) 大原 孝夫(芦屋)	今中 明子(芦屋)	山口 竜義(芦屋) 寺内 征人(神戸) 垣見 芳正(芦屋) 馬田 宣昭(兵庫) 小串嘉次信(芦屋) 吉田 智代(芦屋)	埴田 周一(神戸) 平井 廣育(兵庫)
兵庫県第2	藤本 晃(明石)	高橋 千明(西脇) 田中 正紀(社) 小藤 貴雅(三木) 西本 善明(加古川) 舛田 一夫(洲本) 上村 正和(明石) 有村 昌紀(加古川)	藤田 道広(明石)	池田 和史(西脇) 吉田 稔(社) 石本 成史(三木) 小牧 清彦(加古川) 土井 一史(洲本) 田中 勇治(明石)	出雲有希子(明石) 川淵 佳子(明石)
兵庫県第3	坪内 祐二(尼崎)	小塩 明(西宮) 林 文彦(伊丹) 三木 泰典(豊岡) 能見洋八郎(和田山) 三宅 利裕(柏原)	岩泉 周治(尼崎)	米倉 啓浩(尼崎) 今田 幸史(伊丹) 長田 徹(豊岡) 溝畑 好美(柏原)	佐茂 省治(尼崎) 清水 啓友(西宮)
兵庫県第4	北岡 昭(姫路)	春名 毅(姫路) 山下 貴裕(姫路) 山下 哲(姫路) 三木由佳子(姫路) 武内 雅伸(龍野) 原 満弘(相生)	丸子 輝大(姫路)	竹代 慶吾(姫路) 廣橋 由樹(龍野) 廣島 圭吾(相生)	後藤加代子(姫路) 橋本 敬司(姫路) 山本 明文(龍野) 花房 賢司(相生)
奈良県	景山 良一(奈良)	武野 勝文(奈良) 森村 博史(葛城) 西岡 明(桜井) 里田 好(吉野)	寺脇 淳司(葛城)	東 真由美(奈良) 吉田 規靖(葛城) 藤田 徹(葛城) 今崎 善彦(奈良) 岩崎 年秀(葛城)	青木 幸子(奈良) 米田 昌弘(葛城)
和歌山県	刀祢 真大(和歌山)	石倉 督斗(和歌山) 岸 友子(海南) 坂井 孝行(粉河) 尾崎 幸宏(田辺)	堀 博充(和歌山)	藤原 光男(和歌山) 宇治川昌次(湯浅) 原 均(御坊) 瀧岡 俊太(新宮)	谷井 茂紀(和歌山) 和田 全史(和歌山)
滋賀県	織戸 英信(大津)	本城 善男(長浜) 金子 紀行(大津) 島淵 裕一(大津) 村井 正純(草津) 小畑 雅人(今津) 畠山 譲治(大津) 野坂 喜則(彦根) 丹治 健一(今津) 竹中 弘(草津) 連 清春(大津)	古澤 宏之(長浜)	岩崎 慎吾(今津) 井上 信彦(草津) 上杉 恵一(水口) 田井中尚志(近江八幡) 中村 嘉造(彦根) 大野木高志(長浜) 地村 秀磨(今津)	堀井孝一郎(草津) 福田 長利(水口)

「選挙2法勉強会及び選挙支援体制の打ち合わせ会」を開催

10月13日、本部などの役員131人が出席し「選挙2法勉強会及び選挙支援体制の打ち合わせ会」が開催された。感染症対策のため、Web形式でおこなわれ「公職選挙法」などの理解を深め、選挙に向けて支部連・後援会などで事前協議をするように求めた。

「選挙2法勉強会」では「後援会・税政連の選挙運動のためのサブノート」をもとに「選挙関連法」などの概要と、選挙期間中とその前後

の期間においてできる活動、できない活動など留意すべき事項について説明があった。

続いておこなわれた「選挙支援体制の打ち合わせ会」では、選挙までの日程の再確認や選挙に際しての七つ道具などの配布物の取り扱い、新型コロナウイルス禍での電話戦術などの活動の実施方法などを確認した。

役員が一堂に集まり、本部・支部・支部連・後援会が連携を図る良い機会となった。

多可町議会議員選挙結果

任期満了に伴う多可町議会議員選挙が10月26日告示、同31日投開票により施行された。

本部では、令和3年度・第2回推薦審査会を7月19日に書面審議により開催し、兵庫県第2支部連より報告のあった現職の橋尾哲夫氏はしおてつおにつ

いて「地方議会議員選挙における税理士会会員たる候補者の推薦条件」に基づき慎重に審議をおこない、同氏の推薦を決定した。

投開票の結果、当連盟推薦候補者の橋尾哲夫氏が当選を果たした。今後、橋尾哲夫氏には、ますますの活躍を期待するとともに、力強いご支援を頂戴したい。

令和3年分確定申告のための
確定申告業務の必携アイテム

税務便覧



好評販売中。お申込み、お問い合わせは下記までお願い致します。

特色

- ① 確定申告業務に必要な事項がコンパクトに収録されています。
- ② 収録項目を縦覧しやすいように見開き型を採用しています。
- ③ 見やすさを追求したカラー印刷です。
- ④ 最新の税制改正に対応

わかりやすい

所得税・贈与税・消費税・住民税・事業税の申告
及び
相談業務を迅速かつ的確にサポート!!

監修

日本税務会計学会 税法部門副会長
税理士 宮森 俊樹

A4判・総14頁 定価 420円(税込)

出版元 京都税理士協同組合

〒604-0943 京都市中京区麩屋町通御池上ル白山町258-2

TEL 075-222-2311 FAX 075-222-2355

mail kyozei@kyozei.or.jp

掃除とは心を磨くことです

少し前になりますが、素敵なお本に巡り合いました。曹洞宗の僧侶でもあり、庭園デザイナーでもある枘野俊明さんが書かれた「人生が豊かになる禅、シンプル片づけ術」という本です。

今まで掃除は家事の一つとして義務感からやっているという感じでした。ところが、この本を読んで「目からうろこ」になりました。

禅では、最も大切にされている修行の一つが掃除です。若い雲水さんたちが一斉に並んで長い廊下を雑巾がけしておられる姿を、テレビなどで見られた方も多いかと思います。同じところを何人もの人たちが毎日力いっぱい拭くのですから、もう廊下はピカピカです。あれは汚れているから掃除をするのではなく、自分の心を磨くために掃除をしているのだそうです。

私も毎日の掃除を雲水さんになった気持ちでやることにしました。汚れていなくても、とにかく毎日雑巾を手にします。日頃の心配事はちょっと脇に置いて、目の前の作業に集中します。やりがいがあるのは水栓磨きです。まず濡れ雑巾で拭き、そのあと乾いた布でキュキュキュッと拭くとピカピカになって達成感が半端ないです。床の雑巾がけは腰痛になっても困るので、そこは手抜きでモップでシャシャシャッと拭きます。それでも心を込めてすると何やら気分がすっきりするので、毎日やりたくなりました。

お出掛けもままならない毎日、家は以前にも増して重要な場所になっています。長く過ごす場所だからこそ、きれいが当たり前になるよう、これからも心を磨く掃除を続けていけたらと思っています。
(東山支部 名古千尋)

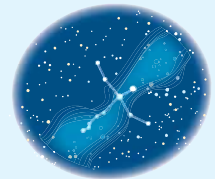


近税政本部のうごき

- 第3回正副幹事長会(書面決議)(8月12日)
 - ・「税理士による小林しげき後援会」を支援後援会に認定することについて
- 第3回推薦審査会(書面決議)(8月17日)
 - ・池田市長選挙における推薦候補者の決定について
- 第4回推薦審査会(書面決議)(9月2日)
 - ・第49回衆議院議員総選挙における推薦候補者(第4次)の決定について
- 第2回広報委員会(Web会議)(9月13日)
 - ・機関紙第253号(8月号)の批評
 - ・機関紙第254号(10月号)の編集に関する件
 - ・機関紙第255号の編集企画に関する件 他
- 第4回正副幹事長会(Web会議)(9月27日)
- 第2回幹事会(Web会議)(9月27日)
- 第2回総務会(Web会議)(9月27日)
 - ・本部6委員会 委員長、副委員長、委員の委嘱について
 - ・名誉会長、顧問、相談役の委嘱について 他
- 選挙2法勉強会及び選挙支援体制の打ち合わせ会(Web会議)(10月13日)
 - ・選挙支援体制の打ち合わせ会 他
- 第3回広報委員会(Web会議)(11月5日)
 - ・機関紙第254号(10月号)の批評
 - ・機関紙第255号(12月号)の編集に関する件
 - ・機関紙第256号の編集企画に関する件 他

「表紙」題字：(作=小倉さやか 上京支部)
 「焦点」題字：第2回川柳・書道コンテスト
 書道テーマ部門 優秀賞
 (作=藤原 洋子 福知山支部)

銀河系



自民党総裁選挙、岸田内閣の誕生、衆議院の解散

散そして総選挙と一気に政治が動いた。解散から選挙までの期間が短かったこと、たくさん選挙区において野党共闘で候補者を一本化するなど、今までの総選挙とは少し様子が異なっていた。政権与党には公文書改ざんやコロナ対策などへの大きな批判などあったものの、結果は与党が勝利した。すなわち、有権者は、政権交代のような表面上は大きな変化を望まなかったのではないかと思う。しかし、大物政治家が小選挙区で落選するなど変化の兆しが芽生えてきた。総選挙を終え、新体制のもと、どのような政策が実行されていくのかを注意深く見ていかなければならない。そのなかで、政策方向を見定めて、実態に合ったより良い税制と税理士制度の実現に向けて、税政連活動をより一層推進していくことが重要であると感じている。
(堺支部 大谷富太郎)

税理士(法人)事務所・関与先繁栄のパートナー!
仕事やプライベートに使う便利な組合員特典!



提携企業をご利用ください!

税理士業務関連

報酬自動支払制度・OA機器・
オフィス家具・印鑑・ゴム印・名刺・
書類溶解処理 など



不動産業務関連

売買・増改築・リフォーム・仲介・
鑑定・評価 など



共済・損害保険関連

小規模企業共済・セーフティ共済・
火災保険・自動車保険・
旅行保険 など



生活関連

宝飾品・衣料品・生活雑貨・
セキュリティ・葬儀請負・
人間ドック・PET検診 など



レクリエーション関連

国内外パックスツアー・
温泉旅館宿泊・
観劇チケット など



ゴルフ関連

ゴルファーズ保険・ゴルフ会員権売買・
プレー料金の割引



カーライフ関連

カーリース・中古車査定買取・
自動車保険



web販売

書籍・電化製品・筆記用具 など



その他

クレジットカード・ローン・資格取得・
太陽光発電設置工事 など



大阪・奈良税理士協同組合